山梨県気象旬報

令和7年7月 中旬

甲府地方気象台

令和7年7月22日発行

【天気概況】

この期間の天気は、高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、湿った空気の影響で雨や雷雨となった日もありました。14~15日は台風第5号や湿った空気の影響で大雨となりました。

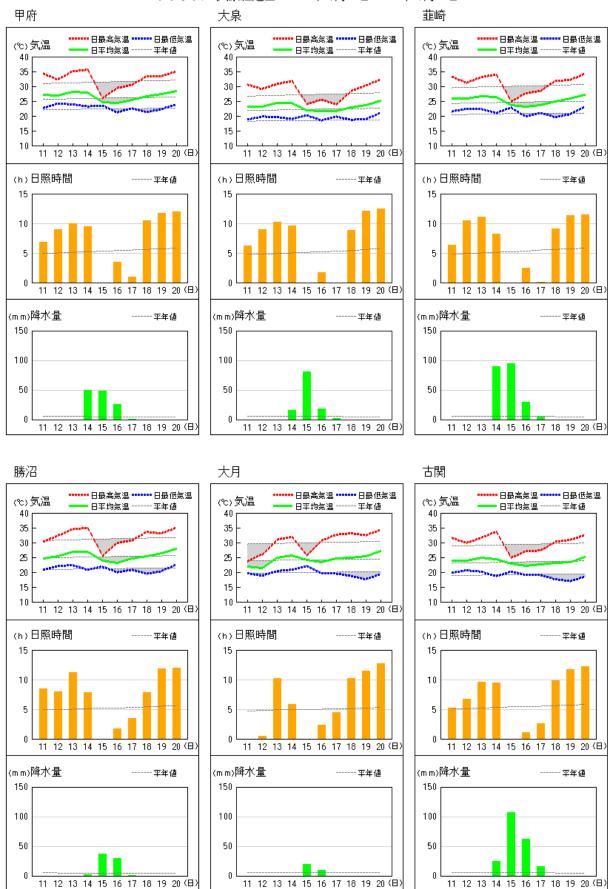
甲府の旬平均気温は平年並、旬間日照時間は多く、旬降水量はかなり多くなりました。

【旬の値】

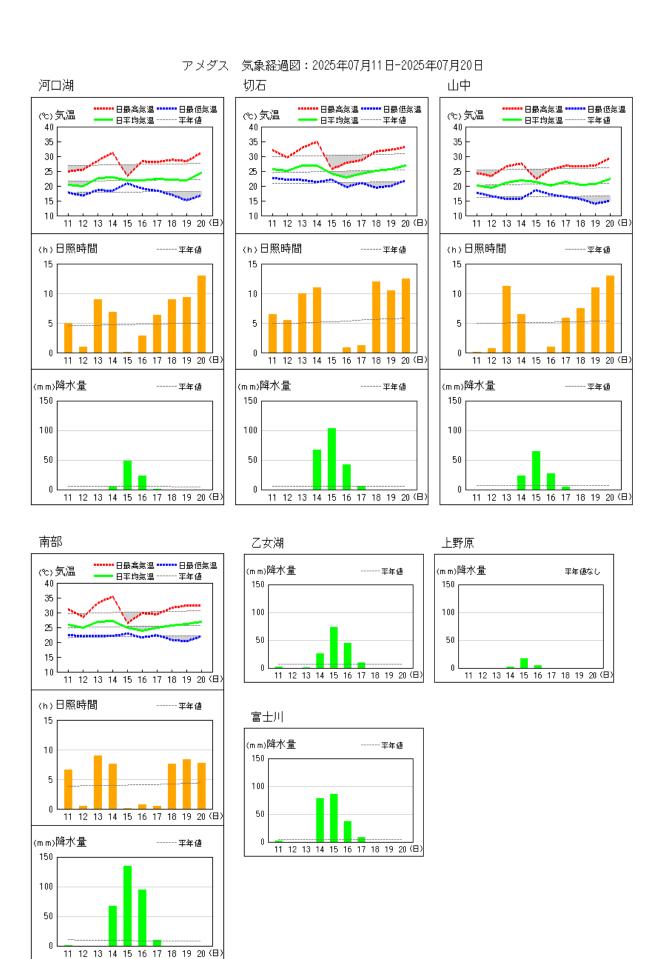
	気温(℃)			日照(h)			降水量(mm)		
	実況値	平年値	階級	実況値	平年値	階級	実況値	平年値	階級
甲府	26. 7	26. 1	平年並	73.6	53. 2	多い	124. 5	46. 1	かなり多い
河口湖	22.0	22. 1	平年並	62. 1	47.6	多い	76. 0	49. 1	多い

【日毎の概況】

1 H H V	91/UL		
	昼 (06h00m~18h00m)	夜(18h00m~翌06h00m)	
11日	曇時々晴	曇一時雨、雷を伴う	
12日	曇一時雨後晴	曇	
13日	晴	晴時々曇	
14日	睛時々曇一時雨	大雨時々曇	
15日	雨時々曇	雨後曇時々晴	
16日	雨時々曇一時晴、雷を伴う	雨時々曇	
17日	曇時々雨	曇後一時晴	
18日	曇時々晴	晴時々曇	
19日	晴時々曇	曇時々晴	
20日	晴	睛後時々曇	

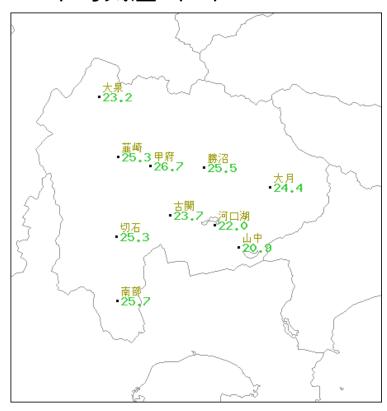


(注) 甲府・河口湖以外における観測地点の日照時間値は推計気象分布(日照時間)の推計値。 平年値は推計値へ補正した値を使用しています。



(注) 甲府・河口湖以外における観測地点の日照時間値は推計気象分布(日照時間)の推計値。 平年値は推計値へ補正した値を使用しています。

■ 平均気温(°C)



地点名	実況値	平年値	平年差
大泉	23.2	22.3	+0.9
韮崎	25.3	24.7	+0.6
甲府	26.7	26.1	+0.6
勝沼	25.5	25.3	+0.2
大月	24.4	24.3	+0.1
古関	23.7	23.5	+0.2
切石	25.3	25.0	+0.3
河口湖	22.0	22.1	-0.1
山中	20.9	20.7	+0.2
南部	25.7	25.4	+0.3

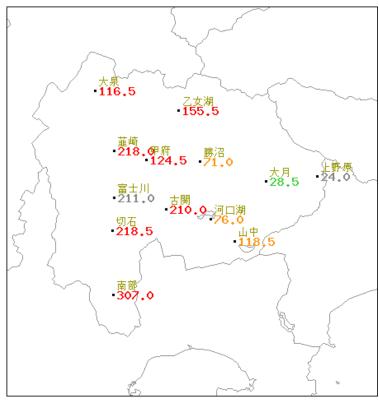
欠測等

階級区分

かなり低いかなり高い

記号	統計値区分	
D	正常値	
	現象なし	
D)	準正常値	
D]	資料不足値	
Х	欠測	
//	平年値なし	

■ 降水量(mm)



地点名	実況値	平年値	平年比(%)
大泉	116.5	52.8	221
乙女湖	155.5	62.7	248
韮崎	218.0	51.2	426
甲府	124.5	46.1	270
勝沼	71.0	44.3	160
大月	28.5	54.1	53
上野原	24.0	//	//
富士川	211.0	35.1	601
古関	210.0	52.4	401
切石	218.5	58.5	374
河口湖	76.0	49.1	155
山中	118.5	64.4	184
南部	307.0	85.6	359

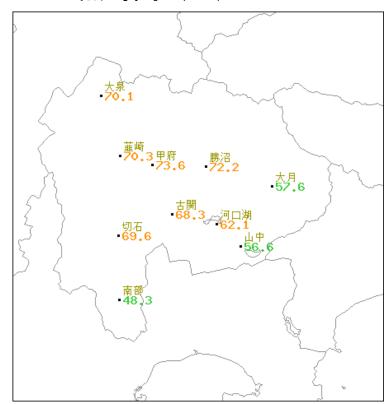
階級区分

かなり少ないかなり多い

欠割	
等	
	[
	[

統計値区分		
正常値		
現象なし		
準正常値		
資料不足値		
欠測		
平年値なし		

■ 日照時間(h)



地点名	実況値	平年値	平年比(%)
大泉	70.1	50.7	138
韮崎	70.3	52.2	135
甲府	73.6	53.2	138
勝沼	72.2	51.5	140
大月	57.6	50.1	115
古関	68.3	53.7	127
切石	69.6	51.8	134
河口湖	62.1	47.6	130
山中	56.6	51.5	110
南部	48.3	39.2	123

欠測等

R	뉡	Ľ	ź	TL.	X	4
۲	E	3	7)	X	\sim	73

かなり少ない

記号	統計値区分
D	正常値
	現象なし
D)	準正常値
D]	資料不足値
Х	欠測
//	平年値なし

やまなし4パーミル・イニシアチブ農産物等認証制度について

県では、農業分野から地球温暖化の抑制に貢献する「4パーミル・イニシアチブ」に 取り組んでいます。

この取り組みにより生産された農産物などを、脱炭素社会の実現に貢献する農産物としてPRすることを目的に、「やまなし4パーミル・イニシアチブ農産物等認証制度」を制定し、果樹や野菜、水稲において認証を進めています。

果樹の認証基準は、草生栽培、たい肥や剪定枝チップなどの有機物施用のほか、 剪定枝を炭にして投入するなど、土壌に炭素を貯留する取り組む方法があります。

野菜や水稲では、緑肥栽培や堆肥などの有機物の施用、もみ殻を炭にして投入するなどの土壌に炭素を貯留する取り組みを行っています

更に、野菜では窒素肥料の削減やマルチの利用、水稲では中干しの延長など温室 効果ガスの発生を抑制する取り組みを併せて実践していただくこととしております。

今年は、剪定作業で発生した剪定枝を炭にしたバイオ炭を投入する取り組みや、野菜のマルチ利用、水稲の中干し延長など「4パーミル・イニシアチブ」に取り組んでみませんか。

証制度の詳細については、最寄りの農務事務所にお問い合わせください。

この資料について

掲載している観測データ

観測値や統計値の定義は「気象観測統計指針」に準拠しています。詳しくは気象庁ホームページの「気象観測統計の解説」のページに掲載しています。

■ホームページのご案内

農業気象災害 … 山梨県ホームページ (農業気象災害に係るマニュアル・資料等)

https://www.pref.yamanashi.jp/nougyo-gjt/kisyousaigai.html

気象庁ホームページ … 季節予報など

https://www.jma.go.jp/jma/index.html

過去の気象データ検索 … 観測値・統計値 https://www.data.jma.go.jp/stats/etrn/

気象観測統計の解説 … 観測値・統計値の定義

https://www.data.jma.go.jp/stats/data/kaisetu/

- 利用上の注意 -

この資料は速報値です。後日、内容の訂正・追加を行うことがあります。その他、利用上の留意事項については、 気象庁ホームページの利用規約(https://www.jma.go.jp/jma/kishou/info/coment.html)に準拠します。